

# 重要文化財！坂戸橋



令和2年10月16日、坂戸橋が国の重要文化財に指定される見通しという発表がありました。  
今回は、坂戸橋の歴史と造られ方について考えて行きます。  
坂戸橋は中川村にあり、天竜川に架っています。  
出勤時に多くの人々が利用しています。  
春には桜が綺麗で、車で通ると桜のトンネルの様になり、とても綺麗です。

令和2年10月22日

この資料は、中川中学校2年生の生徒さんが取材、作成したものに中川村観光協会事務局で修正、再構成を加えたものです。

# 歴史

- 昭和7年4月10日 坂戸橋づくりスタート
- それ以前は、明治37年からつり橋が使われていました。



昭和7年6月 支保工(セントル)完成間近  
写真を見る限りとてつもない木の量が使われているみたいだった。



8月 コンクリートのアーチができる。



10月 橋桁が伸びていた。橋がだいぶ完成に近づいてきて橋造りも終盤を迎えています。

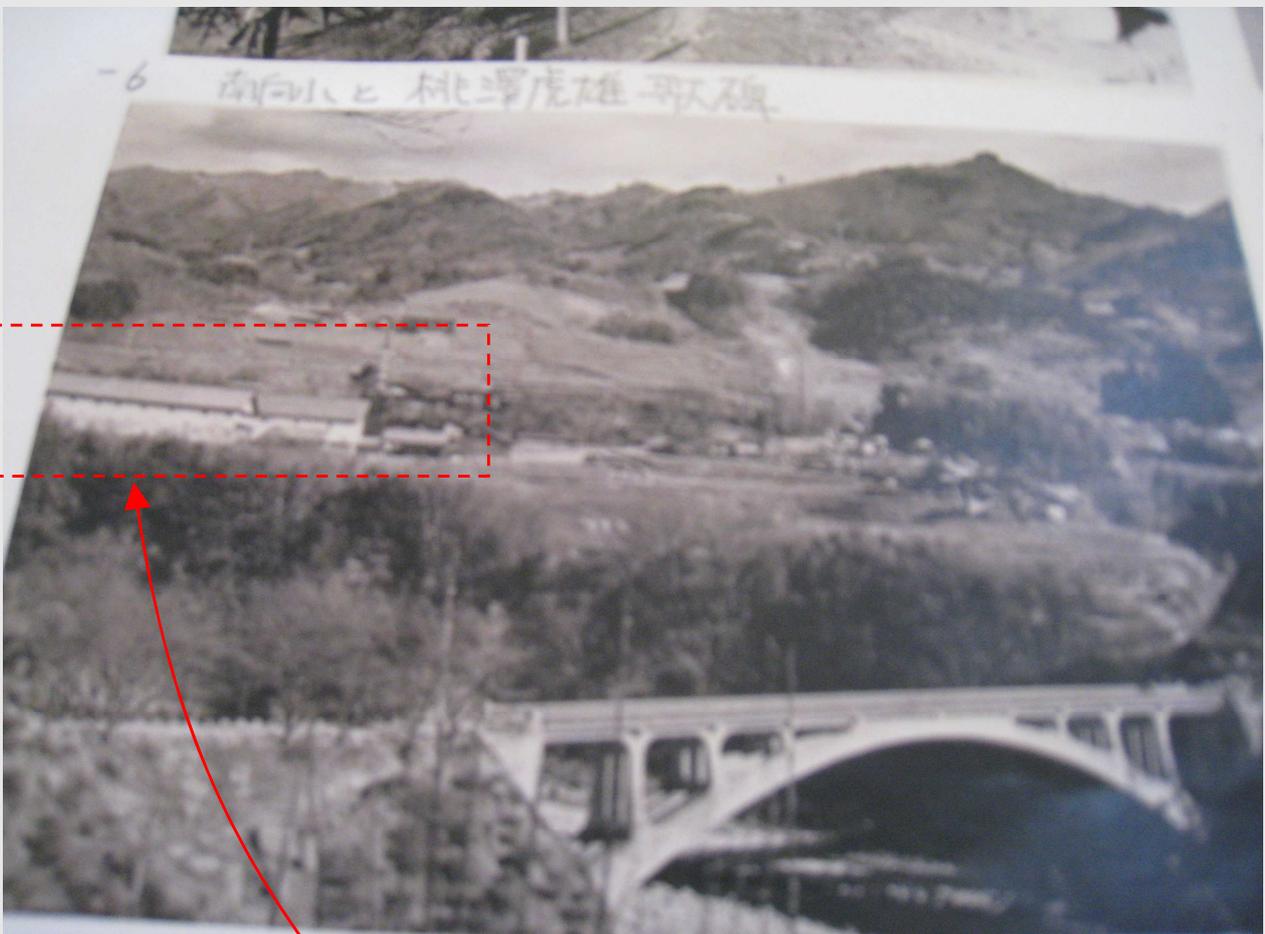


昭和7年11月完成

約7ヶ月かかって作られた坂戸橋は当時では日本最大のアーチ橋、東洋一とも言われた、かなりすごい橋だったそうです。



この写真は坂戸橋が完成した時の、正面から見た写真でライトがあるのですがこのライトは戦争用の資源として取り外されてしまいました。



この写真は、昔の養命酒工場と写ったものです。

## まとめ

- 車などでなんとも思わず通っていた坂戸橋も、歴史について調べると、興味深い歴史が多くあり、もっと知りたくなりました。
- 坂戸橋について詳しく知りたい方は中川村歴史民俗資料館に行ってみると詳しい資料や写真などがありますので、知りたい方は是非行ってみてください。



令和2年の10月現在では老朽化のため、2t以上の車は通行禁止となっていますが、今でも地域の交通に大きく役立っています。